

## Smôle Green ECO ACTION FOR KIDS' FUTURE

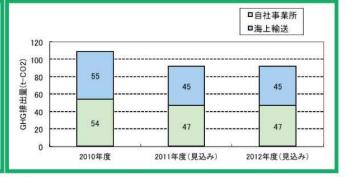


イワヤ株式会社は、子どもたちに夢を与える製品を作る玩具メーカーとして、将来子どもたちが暮らしていく環境をより良いものとするために、事業活動に由来する環境負荷を最小化することが必要であると考えました。2008年度から自社

項目	カーボン・ニュートラル認証	カーボン・ニュートラル計画登録
組織の境界	法人単位	法人単位
対象事業所	イワヤ株式会社	イワヤ株式会社
対象スコープ	スコープ1&2	スコープ1&2、スコープ3(海上輸送)
対象期間	2011年度	2012年度
基準年	2008年度	2010年度(2008年度まで遡ることも検討)
排出量(見込み)	47 t-CO2	100 t-CO2
利用クレジット	被災地産J-VER	スコープ1 & 2: 被災地産J-VER スコープ3: 京都クレジット(CER)
プロバイダー	株式会社リサイクルワン	株式会社リサイクルワン
審査機関	今後選定	今後選定

の GHG 排出量の把握、削減、オフセットに取り組んできました。オフセットに用いるクレジットを CER から J-VER にシフトするなど、オフセットの質も段階的に向上させてきました。また、東日本大震災の際には、玩具福祉学会を通じた要望で被災地の高齢者、障がい者の心のケアのために動物玩具商品を寄付するなど、被災地支援を行っています。2011 年度の自社のカーボン・オフセットについては、これまでのカーボン・オフセットの取り組みをさらに信頼性が高いものに進化させるとともに、オフセットを通じて被災地の復興に寄与することを目的に被災地J-VER でオフセットする予定です。





CO2 排出量の削減と CER から J-VER への推移

自社事業所だけでなく海上輸送もオフセットの対象に

オフィスの照明やエアコンの入れ替えで電気使用量を大きく削減。ガソリンエンジンのフォークリフトを電動フォークリフトに変更。社内の節電活動の推進で CO2 の排出量を 2008 年の半分以下に減らす事ができました。2012 年には自社事業所だけでなく海上輸送もオフセットの対象にしていきます。



被災地への玩具の提供や心のケア のお手伝いを継続していきます。



問い合わせ先:クレジット提供プロバイダーにお問い合わせください